

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月18日 (19:00~19:30)
-----	------------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	人	2人	11人

前回の改善計画	○自宅での生活を知るために訪問サービスを活用し、普段の生活をもっと知ることができる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・訪問または送迎時に家族から本人の様子を聞くことができる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		11			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9			11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	8			11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・初期の支援は、ケアマネからの事前情報、本人の思いや家族の希望要望などを聞き、その時	

の本人の体調や精神状況などに合わせて、声掛けに注意しながら支援できている。特に本人のことを教えてもらうために時間を作り、利用初期にお互いに馴染められるようにチームで配慮している。

- ・送迎やミーティング、家族会などを通して聞取りしたことをミーティングでよく話合っている。
- ・訪問で自宅での様子や今までの暮らしぶりが分かり、電話や連絡ノートを利用して、家族とも連絡を密に行うことが出来ている。また、送迎で近所の人にも会えるように時間帯や順路を工夫している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・記録を残していないことがあるので、普段の様子がわかっていない。(特に訪問が少ない利用者さん) そのため、本人や家族の不安に対して、きちんと声掛けすることができていないことがある。
- ・利用前の基本情報は各自確認となっており、掘り下げて話し合いができておらず、一度きりのミーティングで再度話し合いがなされないことがある。
- ・勤めて日が浅く、信頼関係が築けていない。本人や家族の必要とする支援が理解できていない。
- ・家族の要望ばかりで、本人の気持ちが分からないことがあり、本当に必要な支援が引き出せていないことがある。(特に本人に認知症がある場合)

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

どうしてもできないのか(その理由)

- ・アセスメント不足(普段の生活や今までの生活暦が把握できていない)で、出来事の原因を想像できていない。また、プライバシー保護や個人情報保護が気になってしまい、利用者さんや家族にどこまで聞いていいのか判断に悩むことがある。
- ・現状で満足してしまい(サービスの質を重視できていない)、元気なころの生活を知ることが出来ずに、記録が充実しない。また、有効なミーティングが重ねられない。
- ・新人と思われている。
- ・家族の希望を優先してしまうことがある。認知症がある人の思いを知るのが難しい。

- ①送迎の時や訪問の時を利用して、介護職の担当者が月に1回自宅へ訪問して、話をする機会をつくる。
- ②わたしの暮らしまとめシートの更新(最低でも6か月に1度)をする時に、以前の暮らしを中心に聞き取りするようにする。

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月18日 (19:30~20:00)
-----	------------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	3人	2人	11人

前回の改善計画	<p>○午前中にゆっくりと時間をとり、各利用者さんの「～したい」を聞ける、気が付けるようにする。聞いたことはしっかりと記録し、ミーティングなどで活用し、ケアプランにつなげる。</p> <p>○ケアプランの長期・短期目標に向けた実践をレクリエーションに盛り込む。やりやすいように一覧表を作成する。</p> <p>○ミーティングを行う習慣を身につける。ホワイトボードなどを活用し、即時的に共有できるようにする。ミーティングは2人以上の参加で可能とする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り“したい”について聞こうと努めてる。 ・一覧表があっても実践できていないように感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	6	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	6	1	11
2 ③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		1	9	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	4		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ゴールは分かるように記入してある。

- ・「したいこと」を聞こうとしている。聞いたことは記録に残している。
- ・ミーティングで話し合いし、決定事項を実行している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・掘り下げて話し合えていない(話して終わりになっていることがある)。実践した内容を振り返ること、記録に残すこと。
- ・全ての利用者さんの目標や「したい」を理解できていない。(ニーズが把握できていない)
- ・一覧表があっても、ゆっくりと時間をとり、実践することができない。実践しても、表現できない人(認知症がある人)のことは後回しになっている。
- ・勤めて日が浅く、コミュニケーション不足。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

どうしてできないのか(その理由)

- ・出来ないことばかりに目が向いてしまい、心情などに関心を向けていない。
- ・「したい」について話し合いをせず、生活課題を優先して話し合ってしまう。
- ・(職員の)やるべき事が多いので実践が難しく、その場を楽しむことに終始して、「したい」を実践できていない。
- ・一人一人のプランを把握できていないので実行や記録に結びつかない。
- ・職員の技量に個人差がある。

①ケアプランの長期・短期目標に向けた実践をレクリエーションに盛り込む。やりやすいように一覧表を作成する。(前年の改善計画を継続)

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月20日 (19:00～19:30)
-----	------------------------------

3. 日常生活の支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか	2人	7人	人	2人	11人

前回の改善計画	<p>○新人職員でもライフサポートプランが理解できるように管理者が説明をする。 ○支援経過から気付きをくみ取っていけるように日誌担当者がその日の利用者1人ずつの気づきを記入して、ミーティングに活用できるようにする。 ○2人以上いればミーティングが可能であると自覚する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・概ね実行できている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	5	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	1		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	7		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	1		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・状況の変化(視覚的に分かる事)に対する対応は早くでき、話し合いや記録に残し、共有できている。</p>	

- ・一人一人に合わせた介助方法を話し合い、実践できている。
- ・支援経過から、気付きをくみとれるようになってきた。
- ・わたしの暮らしまとめシートを適宜更新している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・表現できない人の気持ちが後回しになっていたり、利用者さんの気持ちに対して気付きが足りず、記録の残せていない。
- ・2人で話した内容(ミーティング)を記録に残せていないことがある。
- ・事業所が関らない時の利用者さんの過ごし方を知ること。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

どうしてできないのか？(その理由)

- ・アセスメント不足(特に認知症の人に対する理解不足)なので、気持ちを理解せずに対応している。また、声にならない声をくみ取るのは難しく、表現できない人よりも表現できる人を優先したり、業務を優先してしまおう。
- ・気付きを記録することの大切さを理解できていないので、記録を日誌担当者に任せている(沢山の人が書いた方が気付きは多いはず)。
- ・暮らしまとめシートをわかっていない(見ていない)。“今の暮らしやすさ”を考えてしまう。

①何かあった時の記録は関わった人が必ず記入し、日誌担当以外の人も気付きはその場で記入する

②新人職員でもライフサポートプランが理解できるように管理者が説明をする。

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月20日 (19:30～20:00)
-----	------------------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	1人	2人	11人

前回の改善計画	○月に1回開催している事業所の行事で、地域の活動やサークルと連携できるように取り組む。各月の担当者が企画して、地域の人と交流をする。行事内容は必ず地域の人に関わってもらえるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・交流しようとする意識が高まっているが、できている職員とそうでない職員の差がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	4		11
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	1	1	11
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	2	1	11
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	6	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・わたしの暮らしまとめシートで24時間の生活や生活歴を記録し、おおまかでも把握している。 ・送迎や訪問、通いの時に暮らしを把握できている。 ・人間関係や地域資源を活用して、今ある関りが途切れないように支援している。利用者さんの地域に住む人にも挨拶をしたり、立ち話ができるように努めている。地域の力を借りれるように心掛けている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資源や生活歴に基づいて、関係を継続させる支援になっていない。 ・利用者さんの暮らしている地域の方（顔と立場、名前などが一致しない）を把握できていない。 ・通いや泊りが中心の人は自宅での生活が分かりにくく、暮らしまとめシートが更新できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？（その理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所だけで完結することが多く、利用者さんが暮らす地域との関わりが少なくなっている。必要最小限の支援になっている。地域に目を向ける機会が減っている。 ・訪問の利用がない人は地域に目を向ける機会が少ないので、情報が限定的になっている。 ・誰かが知っているだろう、と勝手に思う。（顔だけ知っていれば、と勝手に思う） ・今まで“地域”に対して考える意識がなかった。（地域資源を使って支援をする意識） ・1人暮らしの場合、どう過ごしているのか、分からない。 ・今までの関係性(利用者さんと地域)において問題を抱えている事があり、踏み込むのが難しく、良い策ではないことがある。 <p>①月に1回開催している事業所の行事で、地域の活動やサークルと連携できるように取り組む。各月の担当者が企画して、地域の人と交流をする。行事内容は必ず地域の人に関わってもらえるようにする。そうすることで、まず、利用者さんとその地域のことを知ることが出来る。（前回改善計画を継続）</p> <p>②抱えている問題が悪化しないように見守り、必要がある時は地域包括や関係機関などにも相談してみる。</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月21日 (19:00～19:30)
-----	------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	2人	2人	11人

前回の改善計画	<p>○利用者が以前に親交のあった友人や知人、親類などを知り、一緒に訪ねてみたりして意欲向上につとめたり、以前の暮らしを知る機会とする。</p> <p>○訪問サービスを活用して、利用者宅付近を散歩する。一緒に歩くことで近所の方にも姿をみてもらったり、挨拶をすることで交流できるようになる。知りえたことは私の暮らしまとめシートに記入する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・できている利用者さんとそうでない利用者さんがいる。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	4	2	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5			11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8	1		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な	5	5	1		11

支援ができていますか？					
-------------	--	--	--	--	--

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じた内容（体調不良や法事など）に支援を変更している。 ・変化をミーティングで話し合っている。 ・地区の配食、サロン、移動販売などの地域資源を利用して、今までの日課を継続する支援ができています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんの地域を理解していないので、地域資源を活用できていない。 ・認知症があると、気持ちが理解できない場合がある。 ・ 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>どうしてもできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援される人の立場で考えきれていないので本人のニーズが分からず、必要最低限のサービスで終わっている。利用が始まって日が浅い人がいたり、家族が地域との交流を望まない時もある。 ・記録が出来ていなかったり、書き方が分かっていないことあるので、気持ちを押し量る材料が少ない。(勉強不足) <p>①記録について勉強会をする。(同一法人内でも良いので記録について見学に行く。)</p> <p>②訪問サービスを活用して、利用者宅付近を散歩する。一緒に歩くことで近所の方にも姿をみてもらったり、挨拶をすることで交流できるようにし、知りえたことは私の暮らしまとめシートに記入する。(前回の改善計画を継続。概ね達成しているが、効果が高いので継続する。)</p>	

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年 11月 21日 (19:30~20:00)
-----	--------------------------------

6. 連携・協働

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	1人	2人	11人

前回の改善計画	○公民館のサークル活動を調べて、参加させてもらったり、招待して活動を披露いただいたり、講習をしていただいたりする。そうすることで地域との交流を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・概ねできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	3		4	11
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	2	6	11
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	4	2	2	11
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	6	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・町内の人との交流。地域活動に積極的に参加している。 ・最低限の関連機関との連携はとれている。 	

- ・運営推進会議が開催できている。
- ・地域で活躍している人に来ていただいて、サークルや講習、踊りなどを披露してもらうことができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・密な他職種との連携。
- ・自治体や地域包括支援センターと関ること。
- ・参加していない職員もある。
- ・子供が来ても、その他の人が訪れる事が少ない。(特定の人しか来ない)

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

どうしてできないのか？(その理由)

- ・自治体の会議や運営推進会議に参加する機会がない
- ・以前に比べると、近所の方と一緒にイベントができていない。
- ・“施設”という壁があるように感じ、また、どうやって協働してよいか分からない。

- ①施設の行事は家族はもちろん、地域の人を招待して、色々な人が来てもらえるようにする。
- ②公民館のサークル活動を調べて、参加させてもらったり、招待して活動を披露してもらったり、講習をしてもらったりすることで地域との交流を深める。(前回の改善計画を継続)

事業所自己評価 ミーティング様式

実施日	平成29年11月22日 (19:00～19:30)
-----	------------------------------

7. 運営

メンバー	11人
------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	3人	11人

前回の改善計画	<p>○お年寄りと散歩する時はゴミ拾いも兼ねて美化活動も行う。 ○職員がもっと運営推進会議に参加出来るように勤務を工夫する。 ○施設の行事でもっと地域とかかわれるように内容を工夫する。(サークル活動をしている方にきていただいたり、施設行事で地域の方に向けた啓発活動をしたりする。)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾いをする意識が薄く、中々実践できていないこともあったが、一斉清掃に参加したり、大きなゴミなどはひろったりしていた。 ・できる限り職員が参加するように努める事ができたが、参加できない月もあった。 ・町内の方に来ていただく機会をつくる事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	4	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	2		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	4	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り職員が推進会議に参加している。 ・地域の人と一緒に防災訓練を企画したりしてよい関係が構築できている。 ・意見や苦情(相談)はその都度報告している。また意見を言いやすい環境になっている。 ・散歩中や送迎中にゴミ拾いができた。 ・行事を企画する時に地域の人も参加してもらったり、実施できないか検討している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・美化活動ができなかった職員もあった。 ・企画した行事を地域へお知らせすること ・地域の取り組みを分かっていないので、地域の人の意見を取り入れることができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>どうしてできないのか？(その理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善計画が浸透していない。 ・行事計画の立案が遅くなっている。 ・(運営に関して)「自分が言っても」と思い、つい黙ってしまう。 ・地域へ出向く機会が少ないので、地域の人と接する機会が少なく、どうやって協働するのか分からない。 <p>①自己評価の改善計画を一覧表にして分かりやすくする。そして、4 か月に 1 度会議で進捗について話し合う。</p> <p>②毎月の会議で行事計画について話し合い (実行する 2 か月前の会議)、アイデアを集める。</p>	

事業所自己評価・ ミーティング様式	実施 日	平成29年11月22日 (19:30 ~ 20:00)
----------------------	---------	--------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	11人
-----------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計(総人 数)
① 前回の課題について取組み めましたか?	人	2人	7人	2人	11人

前回の改善計画	<p>○施設でスキルアップにつながる研修会の機会を増やす(外部の講師に来てもらう。所内研修をもっと時間をとって内容を濃くする)。 ○研修に参加した人は記録を出すだけでなく、会議の場で報告をする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・所内研修の内容は以前とあまり代わり映えしなかったように感じる。 ・研修会議内容を会議で報告できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できてい ない	ほとんど できてい ない	合計(総人 数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	3	1	11
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2		5	4	11
③ 地域連絡会に参加していますか	2	2	3	4	11
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・所内研修をしっかりと行い、その場でリスクマネジメントも話し合い、実行している。 ・研修、資格取得できている。所内研修は毎回参加している。

- ・ 社外研修に参加した人の記録を見て、勉強できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 外部講師の研修がない
- ・ 資格取得やスキルアップができていない。
- ・ 気になる研修もあるが、順番が回ってこない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

どうしてできないのか？(その理由)

- ・ 意識不足、研修などを調べていない。
- ・ 業務が多い。
- ・ 私生活を犠牲にしてまで、研修に参加する気持ちになれない
- ・ 行く人が限られてしまう(勤務人数に限りがある)。
- ・ 地域連絡会の存在を知らなかった。(理解できていない)

- ①施設でスキルアップにつながる研修会の機会を増やす(外部の講師に来てもらう。所内研修をもっと時間をとって内容を濃くする)。
- ②研修に参加した人は記録を出すだけでなく、会議の場で報告をする。
(前回の改善計画を継続する)

事業所自己評価
ミーティング様式

実施日 平成29年11月22日
(20:00~20:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	2人	11人

前回の改善計画	○個人情報を書き込まれているような書類を破棄する時は決まった場所に捨てる。 ○介助で使用しそうな物品や介護用品をトイレ周辺に置いておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・実行できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	6	4	1		11
② 虐待は行われていない	11				11
③ プライバシーが守られている	5	5	1		11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	7	4			11
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	5	6			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・身体拘束、虐待は常にそうならないように皆で話し合い、確認している。 ・小さな傷ができていても報告しあって、原因を解明しようと話し合いができています。
--------	--

--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・個人情報の管理方法（個人情報が載っている紙がメモ用紙になっていることがあった）。・スピーチロックといえる場面がある。「ちょっと待ってください」が多く、声掛けを深く考えていない。・トイレのドアをロックなしで開けてしまうことがある。・耳が遠い人と話す時に注目が集まってしまうことがある。・転倒が心配でついトイレのドアを少し開けてしまうことがある。・人手が少ない夜間帯にプライバシーの配慮にかけてしまいそうになってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
どうしてできないのか？(その理由)	
<ul style="list-style-type: none">・鍵などのついた保管場所がない。個人のファイルが誰でも見える場所にある。・スピーチロックに関する認識不足。「ちょっと待つて」は行動制限にあたることを理解できていない。・プライバシーに関する意識不足。（場合によっては居間で2人寝てもらうことがあり、パーテーションや家具を配置したりして配慮はするが、やはり個室とは違うと感じる。）・ルールが守られていないことがある。（使用後の消灯と札の差し替えなど）・認知症がある人に対応する時についつい大きな声になってしまう。	
①個人情報が書き込まれているような書類を破棄する時は決まった場所に捨てる。	
②介助で使用しそうな物品や介護用品をトイレ周辺に置いておく。 (前回の改善計画を継続)	
③スピーチロックについて勉強会を行い、普段の仕事を振り返り、再発防止に取り組む。	